

三陸沿岸道路 (野田久慈道路)

工事状況お知らせ

普代～久慈

第18版

がんばろう！東北

復興道路

【平成27年12月末 現在】



東北地方整備局 三陸国道事務所
三陸沿岸道路 普代久慈工区 安全衛生連絡協議会

④【国道45号 白井地区道路工事】 鹿島建設(株)



橋台と橋脚のコンクリート工事を施工中です。(力持地区・普代村)

インターチェンジ部の掘削工事を施工中です。(白井地区・普代村)

橋台と橋脚のコンクリート工事を施工中です。(野田地区・野田村)

③宇部地区【久慈宇部IC道路工事】 嶺新井組



本線をくぐるボックスカルバートの据付け作業が終了しました。

①宇部地区【国道45号 宇部トンネル工事】 大日本土木㈱



終点側(八戸側)トンネル坑口付近のボックスカルバートを据えるための掘削作業をしています。

三陸沿岸道路 「野田久慈道路(普代～久慈)」 L=2.5km W=13.5m



●「野田久慈道路だより」に様々な情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

凡例
■ 工事箇所



右岸、左岸ともに新安家大橋の土台となるケーソン(箱型のコンクリート構造物)の施工を開始しました。現在右岸側約16m、左岸側約10m沈下掘削完了です。(下安家地区・野田村)



安家トンネル坑口(八戸側)より7m(全長997m)地点を掘削中です。(安家浜山地区・野田村)



浜山トンネル坑口(八戸側)より436m(全長1582m)地点を掘削中です。(浜山地区・野田村)



盛土を行う為に軟弱な原地盤を掘削除去して強固な地盤となるように岩砕に入れ替えています。(上泉沢地区・野田村)



三陸沿岸道路 (普代～久慈)

復興道路

野田久慈道路だより

H28年1月8日

野田久慈道路 工事箇所一覧

工事名	受注者 (電話番号)	主な工事内容	ダンプマスクの色
① 国道45号宇部トンネル工事	大日本土木(株) (0194-75-4622)	トンネル工、函渠工	-
② 国道45号下安家道路工事	戸田・大豊JV (0194-36-1250)	トンネル工、函渠工	三陸沿岸道路
③ 久慈宇部IC道路工事	(株)新井組 (0194-75-3658)	函渠工、切土工	三陸沿岸道路
④ 国道45号白井道路工事	鹿島建設(株) (0194-36-1570)	トンネル工、橋台工、橋脚工	三陸沿岸道路

のどくじどうろTOPICS



三陸国道事務所ホームページの「工事現場を見学しませんか?」をクリックして下さい!

現場見学会の申し込みを随時受付中です!

三陸沿岸道路「野田久慈道路」工事現場の見学が、国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所のホームページより申し込みができます。

昨年は多くの方々に復興が着実に進んでいる事を実感していただきたく、地域の皆様や学校関係者の皆様など広く「宇部トンネル」、「浜山トンネル」のトンネル工事や「新安家大橋下部工」のケーソン工事などの現場見学会を開催してきました。

今年は「野田久慈道路」で最長となる「白井トンネル」(延長2,058m; 普代村)や「安家トンネル」(延長997m; 野田村)などの大規模構造物の工事でも本格化していきます。また、久慈市宇部町では道路の土台となる路体盛土工事や普代村、野田村では橋の上部構造物を支える下部工事を進めています。

トンネル、橋、横断函渠など大きなコンクリート構造物は、100年経っても壊れない構造物となる様、現場では工夫をしながら良質な構造物を作る努力をしています。

そんな工事現場をぜひ見学に来てください!



盛土工事が展開していく久慈市宇部町



トンネル工事現場見学会の様子



橋の上部を支える下部構造物施工の様子

三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため国内初の「事業促進PPP^(*)」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組み双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。

「野田久慈道路だより」は、三陸沿岸道路の普代村から久慈市間を担当する事業促進PPPが、事業者と地域の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 普代久慈区
〒028-0051 久慈市川崎町16-35 国土交通省久慈維持出張所内
TEL 0194-75-3786

*PPP: Public Private Partnership
官民連携・公民協働の意

道路に異常を発見したときの緊急通報……#9910へ
(道路に穴が開いている、道路が通れないなど緊急を要する場合)

工事の紹介

国道45号下安家道路工事

施工者：戸田・大豊特定建設工事共同企業体

新年あけましておめでとうございます

国道45号下安家道路工事は、3年目を迎え順調に工事を進めております。野田村玉川地区の「浜山トンネル」(延長1582m)では入口から500m地点まで掘り進んでいます。安家川河口の「新安家大橋下部工」ではケーソン工法で2基の基礎を掘り下げており、今春から地上の橋脚に着手する予定です。今年からは、玉川地区銭神で「安家トンネル」(延長997m)の本格的な掘削を開始するとともに、泉沢地区では道路の土台となる路体盛土工や泉沢川にかかる橋の土台となる橋台などの構造物の施工を進めてまいります。浜山トンネル作業所の敷地内に工事インフォメーションセンターを設置しておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

開所日は土曜日10:00~15:00(年末年始、盆休み等の休日を除きます)。

若手現場担当者の紹介



吉田 (よしだ)

安家トンネルを担当しています。安家の景色が良すぎて、心が綺麗になった感じがします。野生の猿とカモンカを初めて見て感動しました。熊には会わないように気を付けたいです。寒いのが本当に苦手。若手花巻出身。



松井 (まつい)

銭神付近でトンネル工事を担当しています。トンネル貫通時の掘削した箇所から光が入り込むの楽しみに日々努力しています。うに、アワビ、ホタテを食べるのが苦手です。海の恵みが豊富な三陸にいるのに、もったいないとよく言われます。



松本 (まつもと)

新安家大橋でケーソン基礎工事を担当しています。出来上がった橋の上から三陸の海を眺めるのを楽しみに日々努力しています。2016年の目標はケーソン部隊の若手エースとして活躍します。(兵庫西宮出身)



杉山 (すぎやま)

事務全般を担当しています。「職場の皆が仕事しやすいように」を心がけています。「あついぞ!熊谷」出身です。ウニ、アワビ、松茸等、海の幸・山の幸豊富な北三陸大好きです。2016年は、残業を減らして、婚活に力を入れます。



近藤 (こんどう)

浜山トンネルを担当しています。トンネル貫通時の、喜びや感動を目指して日々工事を進めています。2016年の目標は、1級土木施工管理技士の試験に合格することです。(写真に感わされないでください) 勉強はできる方です。アウトドアが好きで、海も山も両方OKです。夜は一人、星空を眺めています。ロマンス担当でもあります。

浜山トンネル
延長1582m



トンネル最先端部の様子です。野田から宮古の方向に掘り進んでいます。

安家トンネル
延長997m



山を削って、トンネルの入り口を作る準備をしています。宮古に向かって掘り進みます。

新安家大橋下部工



橋を支える橋脚の基礎部分を地中に造っています。基礎深さは、およそ28mになります。

上泉沢地区盛土



工事道路をつくり土砂を運搬しています。橋の土台となる橋台、水路や道路を通するための構造物も造ります。